

ふれあい

2013年

5月

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

編集:広報委員会 〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1-41-3

TEL 048-996-1131

看護の日
企画

中学生の一日看護師体験

八潮中学校 3年 小櫃 玲菜さん
湊 優香さん

4月20日(土)午前10時から午後3時まで、八潮中学校3年生の生徒さんお二人による「中学生の一日看護師体験」が行われました。この事業は、5月12日の「看護の日」にちなんで、中学生が担当看護師と共に一日の看護師業務を体験し、その重要性を知っていただくため実施したものです。

当日は、お二人にナース服を着用していただき、さまざまな体験をしていただきました。

一日の動き

- 10:00 「ナース服に着替え」
- 10:10 「手洗い体験」
- 10:30 「オリエンテーション」「医師にあいさつ」
- 10:40 「病棟内見学」
- 11:00 「聴診器体験」「血圧測定体験」
- 11:40 「注射器体験」
- 11:50 「配膳・食事介助」
- 12:30 「病院食体験」
- 13:30 「車椅子体験」
- 13:50 「足浴介助」
- 14:20 「意見交換」

「看護の心をみんなの心に」

看護部長

島尻 美恵



このたび、看護の日にちなんで「中学生一日看護師体験」を企画し、八潮中学校の生徒さんお二人に体験をしていただきました。

看護の日は、看護の心を広く国民に普及するため、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日とし、旧厚生省により1990年に制定されました。

これから社会を一人ひとりが支えていくためには、だれもがお互いを思いやり、ケアや看護に関心と理解を深めることが重要となります。特に、これから少子・高齢化社会を担っていく子どもたちにも、「看護の心」をはぐくんでいただきたいと願っています。

私たちは日ごろから、看護の心、ケアの心、助け合いの心をもって患者さまに接しておりますが、こうした機会に、その心を広く知っていただき、みんなで育んでいけるようにしてまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。





体験したお二人の感想

「“将来”に近づくことができました」

小櫃 玲菜さん

将来は介護の仕事に就きたい、と思っていたところ、このたびの企画を知り体験を希望しました。テレビで東日本大震災のニュースを見て、将来は、お年寄りや身体の不自由な方などの困っている人たちを助ける仕事をしたいと思っていました。病院内は暗いというイメージがありましたが、思ったよりずっと明るく、看護師やいろいろな医療スタッフの皆さんのが、患者さんのために笑顔で助け合っていたのが印象的でした。

初めは緊張していたのですが、いろいろなお仕事について担当の看護師さんがとても優しく接していただいて、楽しく体験することができました。

今回の貴重な体験を通じて、“将来”に少し近づくことができました。ありがとうございました。

「一度体験したいという“夢”が実現しました」

湊 優香さん

母が看護師として医療機関に勤務している関係で、小さい頃から興味があって、一度体験してみたいと思っていましたが、今回その“夢”が実現しました。病院の中に入るのは初めてでしたが、看護師や医師以外にもたくさんの専門職の方々が、それぞれ役割を分担しながら助け合って働いていることを知りました。聴診器や注射器は、患者さんのためにとても工夫されていると感じました。また食事介助などは難しいと思いましたが、看護師の皆さんは笑顔でお仕事をこなしており感心しました。

担当の看護師さんをはじめ職員の皆さんがとても優しく、また折々に声をかけていただいて、楽しく体験させていただきました。

お忙しい中貴重な体験をさせていただき、心から感謝します。

担当看護師より

「熱心な姿に感心しました」

2B病棟 主任 高橋 千春

今回は当院としても初めての企画でしたが、お二人のとても熱心な姿に感心しました。ナース服に身を包んだお二人はとても中学生には見えず、新人ナースのような雰囲気を持っていました。これは、お二人が看護師の仕事に真摯に向き合い、肌で感じ取っているというお気持ちがそうさせていたのだと思いました。

このたびの体験をぜひご家族やお友達にもお話してみてください。そして「看護の心」について地域や社会全体で育んでいけるきっかけになれば大変うれしく思います。

私どもの企画にご協力いただき、ありがとうございました。これを機会に、何か知りたいことがあつたら病院を訪ねてみてください。

新任医師のご紹介

<整形外科>

中島 健一郎

なかじま けんいちろう

[専門]足の外科、膝、人工関節
[資格]日本整形外科学会専門医

—メッセージ—

足の外科をメインとし、ほか膝や人工関節の手術もしております。よろしくお願ひいたします。



<脳神経外科>

古屋 一

ふるや はじめ

[専門]脳外科全般
[資格]日本脳神経外科学会専門医

—メッセージ—

草加・八潮の地域医療に貢献していきたいと思っております。



糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室とは、糖尿病をよく知り、正しい食事や運動を身につけるための、当院主催の講習会です。

■対象 ご希望の方はどなたでも受講できます。
(当院受診の有無は問いません)
※糖尿病について詳しく知りたいという方におすすめです。

■会場 2C 病棟デイルーム（当院2階）
■予約 2日前までに内科外来で予約してください。
■期間 毎回午後2時30分から（約1時間）

スケジュール

	内容	日付	担当
1	糖尿病とは？・合併症 糖尿病の基本を知りましょう	6月14日(金)	医師
2	食事療法 むずかしくない糖尿病の食事療法 正しい食事って何？	7月12日(金)	管理栄養士
3	運動療法 活動的な生活で血糖値を下げましょう	8月9日(金)	理学療法士
4	1. 日常生活の注意点 低血糖・シックデイ・足のケア 2. 糖尿病に関する検査 検査内容について説明します	9月13日(金)	1. 看護師 2. 臨床検査技師
5	糖尿病の治療薬 よくわかるクスリの話	10月11日(金)	薬剤師

※都合により変更となる場合があります。

八潮中央総合病院 糖尿病ケアチーム

大原公民館でストレッチ講座



3月17日(日)午前10時30分から正午まで、八潮市の大原公民館において、当院の理学療法士2名が講師となり「健康ストレッチ体験講座」が行われました。

はじめに「身体のしくみ」や「足腰の痛みの原因」、「ストレッチのポイント」などの講義があり、いよいよ本番の実技の時間。

手を左右に振ってリラックスした後、ゆっくりと腰やひざ、足を伸ばしながら講座が進められ、「無理をしない」「勢いをつけない」などの注意がありました。その後、肩こりの対処法として、息を吐きながら肩を大きく回す運動が行われました。

実技の後の「質問コーナー」では、「ストレッチの効果」「転倒予防について」「腹筋を鍛えるコツ」などについての質問があり、和やかな雰囲気のうちに閉会となりました。

終了後の参加者の感想として、「短時間だが身体が軽くなった」「ストレッチの呼吸法が勉強になった」「腹筋のやり方が参考になった」、なかには「すべてよかった」と答えていただいた方もありました。

平成25年度新入職員を迎える

平成25年度の当院の新入職員は、24名となっています。

内訳は、看護部9名、医療相談室1名、リハビリテーション科9名、検査科1名、臨床工学科1名、医事課3名です。患者さまの一日も早い回復のため全力を挙げて取り組んでいます。



当院では八潮市健康診査を実施しています。受診はお早めに!

今年度も八潮市の健康診査が始まりました。実施期間は11月末日までとなっていますが、毎年締め切りが近づくと大変混みあいます。なるべくお早めの受診をおすすめします。

【健診項目】

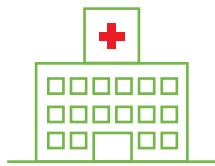
腹囲、BMI(身長、体重)、血圧、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿糖、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GTP、尿酸、クレアチニン、尿たんぱく、尿潜血、心電図、貧血※必要に応じ眼底検査

受診券がないと健診をうけることはできません。未着、紛失した方は八潮市役所国保年金課までお問合せください。

送迎バスのご案内

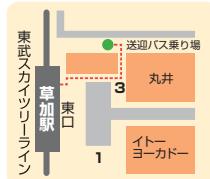
1号車 草加駅 東口行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井と上島珈琲店の間の通路を抜けたあたり。サンキ前。

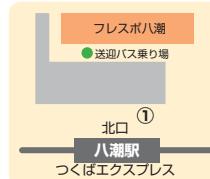
2号車 八潮駅 北口行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

八潮駅 北口



フレスピオ八潮サンマルクカフェ前あたりに停車。

八潮中央総合病院		草加駅 東口	
7:40	発	8:00	発
9:30	発	9:45	発
10:30	発	10:45	発
11:30	発	11:45	発
12:30	発	12:45	発
13:30	発	13:45	発
15:30	発	15:45	発
16:30	発	16:45	発
17:40	発	17:55	発
18:30	発	18:45	発
19:15	発	—	—

八潮中央総合病院		草加駅 東口	
7:40	発	8:00	発
9:30	発	9:45	発
10:30	発	10:45	発
11:30	発	11:45	発
12:30	発	12:45	発
13:30	発	13:45	発
15:30	発	15:45	発
16:30	発	16:45	発
17:40	発	17:55	発
18:30	発	18:45	発
19:15	発	—	—

■ 土日運休
(土) 土曜日のみ運行

八潮中央総合病院		八潮駅 北口	
7:45	発	8:00	発
8:25	発	8:40	発
9:00	発	9:15	発
9:30	発	9:45	発
10:00	発	10:15	発
10:30	発	10:45	発
11:00	発	11:15	発
12:15 (土)	発	12:30 (土)	発
12:45 (土)	発	13:00 (土)	発
13:15 (土)	発	13:30 (土)	発
14:30	発	14:45	発
16:00	発	16:15	発
16:30	発	16:45	発
17:15	発	17:30	発
17:45	発	18:00	発
18:15	発	18:30	発
18:45	発	19:00	発
19:30	発	—	—

八潮中央総合病院		八潮駅 北口	
7:45	発	8:00	発
8:25	発	8:40	発
9:00	発	9:15	発
9:30	発	9:45	発
10:00	発	10:15	発
10:30	発	10:45	発
11:00	発	11:15	発
12:15 (土)	発	12:30 (土)	発
12:45 (土)	発	13:00 (土)	発
13:15 (土)	発	13:30 (土)	発
14:30	発	14:45	発
16:00	発	16:15	発
16:30	発	16:45	発
17:15	発	17:30	発
17:45	発	18:00	発
18:15	発	18:30	発
18:45	発	19:00	発
19:30	発	—	—

病院理念

「地域から信頼される病院」

基本方針

私たちは、以下の基本方針を遵守し、信頼される病院を目指します。

- 1. 安心・安全な医療の提供
- 2. 紹介患者・救急患者の積極的な受入れ
- 3. 総合病院としての機能と充実
- 4. 教育研修の向上と研鑽
- 5. 患者さまの人格を尊重した医療

患者さまの権利

私たちは、以下の権利を尊重します。

- 1. 適切な医療を受ける権利
- 2. 人権とプライバシーが保護される権利
- 3. 医療情報の説明を受ける権利
- 4. 医療行為を選択する権利
- 5. 診療録の開示を求める権利
- 6. 他の医師に意見を求める権利(セカンドオピニオン)

診療統計

平成24年度(月平均)

外来患者数	119,016名(9,918名)
入院患者数	2,499名(208名)
退院患者数	2,509名(209名)
一日平均外来患者数	398名
救急搬入数	1,926件(161件)
紹介患者数	1,908名(159名)
手術件数 全身麻酔	455件(38件)
硬膜外・脊髄麻酔	62件(5件)



アクセス

- 八潮インターチェンジから 5分(東京方面より)
- 三郷インターチェンジから 15分(柏方面より)

上尾中央医科グループ

医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

日本医療機能評価機構認定



〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1-41-3

TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2315

<http://www.yashio-central-hospital.jp>

